

第2学年社会科（地理的分野）学習指導案

指導者 岩手県立一関第一高等学校附属中学校
教諭 川村文孝

1 単元名 6節 東北地方 ―伝統的な生活や文化を守り育てる人々のくらし―

2 単元について

(1) 教材について

「(2)日本の様々な地域」の「ウ日本の諸地域」については、日本を幾つかの地域に区分し、それぞれの地域の特色ある地理的事象や事柄を他の事象と有機的に関連付けて追究する活動を通して、地域的特色をとらえさせることをねらいとしている。本単元は、東北地方の地域的特色を「(ウ)生活・文化を中核とした考察」の視点から追究できるよう、構成したものである。

東北地方は、国土面積の約2割をしめる広大な地域である。その広大な土地を利用してさまざまな農業が行われてきたが、とりわけ稲作がさかんに行われており、仙台平野や庄内平野は日本でも有数の稲作地帯である。東北地方に見られる独特の食文化や伝統行事からは、稲作が東北地方の生活文化と密接なかわりをもっていることを窺い知ることができる。

一方で、近年の社会の変化によって地域の伝統的な生活や文化、産業にも変容が見られる。例えば、東北地方の地形と気候は豊かな森林を育むのに適しており、それを原材料とする産業を多く生み出すことを可能にしてきた。しかし、生活様式の変化からこれらの伝統産業はその存続が課題となっており、伝統を生かしながらも新しい製品を開発する取組が各地で始まっている。また、東北自動車道や東北新幹線の開通は、東京大都市圏との交通の便を改善し、観光産業を刺激したり高速道路沿線を中心とした工場の進出を促したりするなど、地域に大きな影響をもたらしている。このように伝統的な生活や文化が変容している一方、地域の伝統や文化を見直し、それを守り育てる活動も盛んになってきていることをふまえて東北地方の地域的特色を考察させていきたい。

(2) 生徒について

生徒は東北地方について「南北に山脈が連なっている」「雪がたくさん降る」「過疎化が進んでいる」「稲作がさかん」など、おもに自然や人口、産業の面からおおまかに地域の特色をとらえている。これは前単元の「イ世界と比べた日本の地域的特色」の学習内容を受けての状況だと思われる。また、「平泉文化」や「葛西大崎一揆」など歴史の学習をふまえて地域の特色をとらえている生徒も散見される。これらの事前知識を活用し、生活・文化を中核としながら東北地方の地域的特色をさらに深めて理解させていきたい。

また、意識調査の結果から、資料から事実をとらえることは苦としないが、資料から予想をたててみたり、事実と事実の関係をとらえたりすることを苦手とする実態が見られる。それまでの学習経験を想起させて予想を立てさせたり、関連させる資料の情報を精選し、量を抑えることによって関連の視点を見つけさせたりする指導を行い、徐々に資料の読み取りのレベルアップを図っていきたい。

(3) 指導について

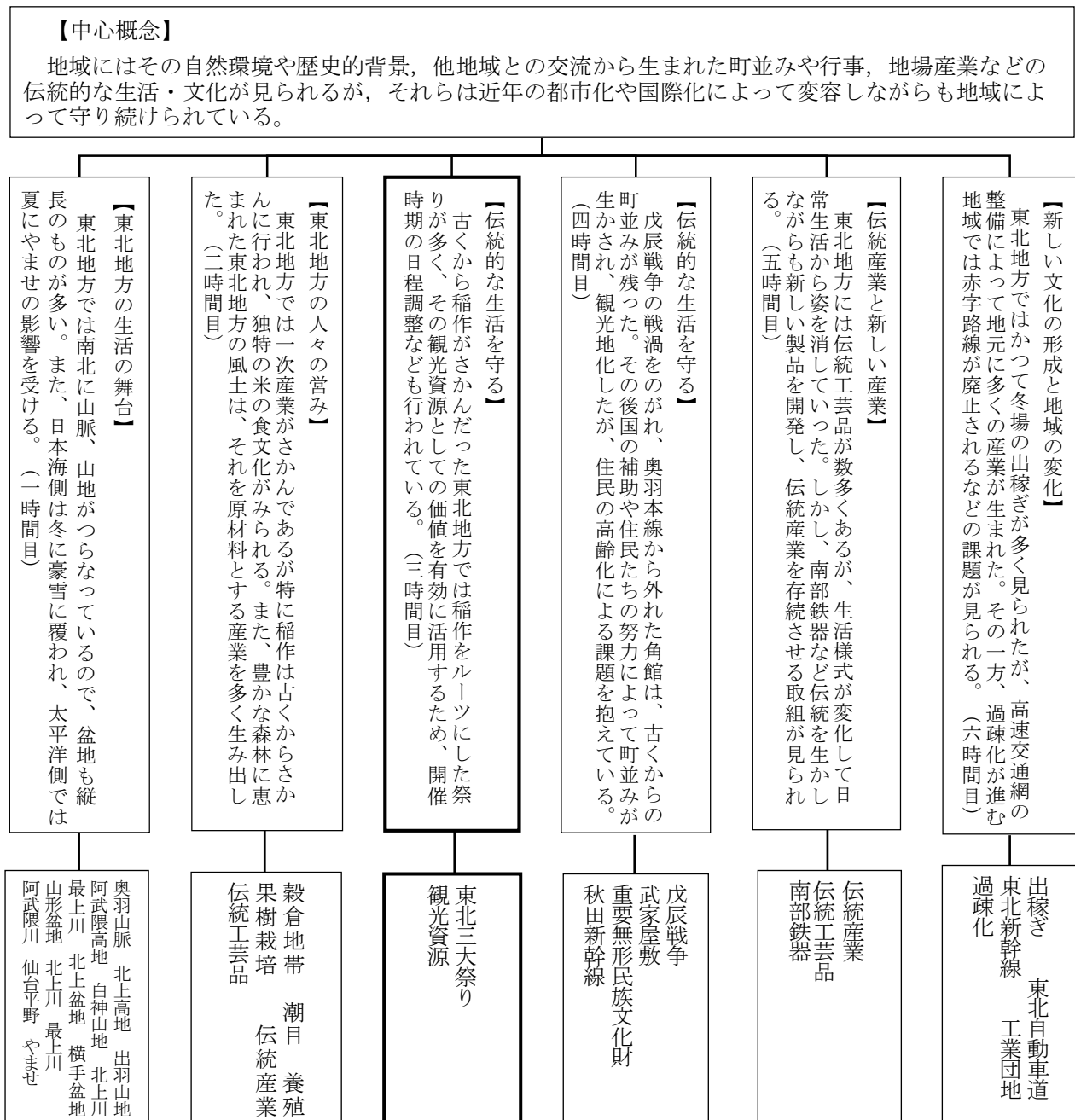
東北地方においては、「生活・文化」をその中心におき、自然環境や産業、歴史的背景、他地域との結びつきとのかかわりから地域的特色を考察させていく。こけしや漆器が冬季の家内手工業として発達した背景に積雪などの自然環境があったこと。やませなどの自然環境の影響を受けて五穀豊穡や疫病防止を祈念する気持ちが祭りとなって伝わっていること。現代では、道路や鉄道の整備、都市化が進み、生活や伝統産業が大きく変化していることなど、「生活・文化」を中核として他の事象と有機的に関連付けた単元計画を作成する。また、課題解決型の学習活動を行う際、次の点に留意したい。

一点目は、学習問題に対する予想を一人一人にもたせ、解決するために何をどのように調べればよいのか考えさせることである。授業のゴールまでの道筋を明らかにすることによって、見通しをもって主体的に学習を進める態度を身に付けさせていきたい。

二点目は、資料活用にかかわって、複数の資料を比較させたり関連させたりして、自分の考えを構築させたい。その際、事実や数値として客観的に取り出すことができる情報と、その情報を元に自分で考えたことを分けさせながら考察を進める態度を身に付けさせていきたい。

三点目は、根拠を示しながら他者に納得させることができるように論理的に話したり、書いたりさせる指導を行うとともに他者の意見を傾聴させ、コミュニケーションをとおして考えを深める態度を身に付けさせたい。

3 単元の知識の構造図



4 単元の見目

- (1) 東北地方の地域的特色に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとする。
【社会的事象への関心・意欲・態度】
- (2) 東北地方の地域的特色を、生活・文化を中核とした考察の仕方を基に多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができる。
【社会的な思考・判断・表現】
- (3) 東北地方の地域的特色に関する様々なから、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりすることができる。
【資料活用 of 技能】
- (4) 東北地方について、生活・文化を中核とした考察の仕方を基に地域的特色を理解し、その知識を身に付けることができる。
【社会的事象についての知識・理解】

5 単元 of 指導計画

時	目 標	学習活動	評価規準と評価方法
1	東北地方の地形や気候 of 特色についてとらえることができる。	東北地方の地形や気候について地図帳や雨温図から調べる。 伝統工芸品 of 共通性について東北地方 of 風土とかかわらせて調べる。 単元 of 学習問題をとらえる。「東北地方は、生活や文化から見ると、どのような特色をもっているのだろうか」	東北地方の地形や気候について有用な情報を読み取り、その知識を身に付けている。 【資料活用】【知識・理解】学習シート 小テスト
2	東北地方 of 自然環境と一次産業や伝統産業とのかかわりをとらえることができる。	冷涼な気候 of なかで稲作をさかんにさせてきた先人 of 工夫や努力について調べる。	・稲作と東北地方における生活文化とのかかわりについて資料から考察し、学習シートに自分 of 考えを記入している。 【思考・判断・表現】学習シート
3 (本時)	東北地方 of 伝統的な祭り of 特色を歴史的 background や産業と関連付けてとらえることができる。	東北三大祭 of 時期と稲作のかかわりについて調べる。 東北三大祭 of 観光資源としての価値について調べる。	稲作文化とのかかわりが深い東北地方には稲作をルーツとする祭りが多く存在し、観光資源としても高い価値をもち、その資源を有効に活用しようとする姿を資料から考察し、学習シートに記入している。 【思考・判断・表現】学習シート
4	歴史的な町並みを残す工夫と課題についてとらえることができる。	江戸・明治時代 of 角館の様子から町並みが残った background について調べる。 高速交通網 of 拡大と観光化とのかかわりを調べる。 住民たち of 景観を守る工夫や課題について調べる。	歴史的な町並みを残す工夫と課題について意欲的に追究している。 【関心・意欲・態度】振り返りシート 観光資源として町並みを生かす工夫や住民 of 高齢化にともなう課題について学習シートに自分 of 考えを記入している。 【知識・理解】学習シート
5	伝統産業において、伝統を生かしながらも新しい製品を開発する取組についてとらえることができる。	生活様式 of 変化と工芸品 of 消費量のかかわりを調べる。 南部鉄器 of 輸出額や新製品について資料から読み取り、生き残り of 工夫について調べる。	伝統産業はその存続が課題となっていて、伝統を生かしながらも新しい製品を開発する取組が各地で始まっていることを理解し、その知識を身に付けている。 【知識・理解】学習シート 小テスト
6	高速交通網 of 整備と東北地方 of 産業や生活 of 変化とのかかわりをとらえることができる。	東北地方 of 工業生産額 of 推移と出稼ぎ者数 of 推移、高速交通網 of 整備とのかかわりについて調べる。 在来線 of 運行本数縮小 of 影響について調べる。	高速交通網 of 整備は新たな産業を東北地方にもたらし出稼ぎ者数 that 減少する一方、赤字路線 of 廃止などによって地域住民 of 生活に大きな影響を与えていることを考察し、学習シートに記入している。 【思考・判断・表現】学習シート

6 資料活用構想図

2年「東北地方 ー伝統的な生活や文化を守り育てる人々の暮らしー」

段階 時	さがす・見つける	比較・関連・総合する表現・説明する																																																																						
1	① 事前アンケート ・東北地方のイメージや知識を共有する。	② 地図帳 ③ 雨温図 ・東北地方の地形や気候のようすを大まかにつかむ。																																																																						
2	① 県別米の生産高 ② 県別銘柄米作付面積 ③ ササニシキとひとめぼれの作付面積の推移 ・ササニシキの作付面積が減ってきているようすをつかむ。	④ 盛岡の気温、日照時間（93年と平年比較） ⑤ 93年作況指数 ⑥ ササニシキとひとめぼれの違い ⑦ 品種改良の歴史 ・冷害に悩まされながらも、米を増産してきた工夫や努力をつかむ。																																																																						
3 (本時)	<p>① 東北地方の月別観光客数【グラフ】</p> <p>② 東北三大祭り実施日【表】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">東北三大祭</th> </tr> <tr> <th></th> <th>県</th> <th>期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>青森ねぶた祭</td> <td>青森</td> <td>8/2~8/7</td> </tr> <tr> <td>仙台七夕まつり</td> <td>宮城</td> <td>8/3~8/6</td> </tr> <tr> <td>秋田竿燈まつり</td> <td>秋田</td> <td>8/6~8/7</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 他地域の三大祭実施日【表】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">九州三大祭</th> </tr> <tr> <th></th> <th>県</th> <th>期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>博多祇園山笠</td> <td>福岡</td> <td>7/10~7/15</td> </tr> <tr> <td>長崎くんち</td> <td>長崎</td> <td>10/8~10/9</td> </tr> <tr> <td>妙見宮大祭</td> <td>熊本</td> <td>11/23</td> </tr> </tbody> </table> <p>・三大祭の実施日が特定の時期に重なっていることをつかむ。</p>	東北三大祭				県	期間	青森ねぶた祭	青森	8/2~8/7	仙台七夕まつり	宮城	8/3~8/6	秋田竿燈まつり	秋田	8/6~8/7	九州三大祭				県	期間	博多祇園山笠	福岡	7/10~7/15	長崎くんち	長崎	10/8~10/9	妙見宮大祭	熊本	11/23	<p>④ 青森ねぶた祭の起源【文章】</p> <p>⑤ 秋田竿燈まつりの起源【文章】</p> <p>⑥ 仙台七夕まつりの起源【文章】</p> <p>比較</p> <p>・東北の祭りは稲作と深いかかわりを持ち、現在では観光資源となっていることをつかむ。</p> <p>関連</p> <p>⑦ 三大祭りの実施日の移り変わり【表】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>1955年</th> <th>2日</th> <th>3日</th> <th>4日</th> <th>5日</th> <th>6日</th> <th>7日</th> <th>8日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>青森ねぶた祭</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>秋田竿燈まつり</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>仙台七夕まつり</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> </tbody> </table> <p>⑧ 東北を訪れる観光客数の移り変わり【グラフ】</p> <p>⑨ 三大祭りの経済効果【表】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>8月の売上(億円)</th> <th>USJ</th> <th>TDL</th> <th>三大祭</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>68</td> <td>284</td> <td>1024</td> </tr> </tbody> </table>	1955年	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	青森ねぶた祭	●	●	●	●	●	●	●	秋田竿燈まつり	●	●	●	●	●	●	●	仙台七夕まつり	●	●	●	●	●	●	●	8月の売上(億円)	USJ	TDL	三大祭		68	284	1024
東北三大祭																																																																								
	県	期間																																																																						
青森ねぶた祭	青森	8/2~8/7																																																																						
仙台七夕まつり	宮城	8/3~8/6																																																																						
秋田竿燈まつり	秋田	8/6~8/7																																																																						
九州三大祭																																																																								
	県	期間																																																																						
博多祇園山笠	福岡	7/10~7/15																																																																						
長崎くんち	長崎	10/8~10/9																																																																						
妙見宮大祭	熊本	11/23																																																																						
1955年	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日																																																																	
青森ねぶた祭	●	●	●	●	●	●	●																																																																	
秋田竿燈まつり	●	●	●	●	●	●	●																																																																	
仙台七夕まつり	●	●	●	●	●	●	●																																																																	
8月の売上(億円)	USJ	TDL	三大祭																																																																					
	68	284	1024																																																																					
4	① 地図帳 ② 角館の武家屋敷のようす ・角館に歴史的な建物群が残っていることをつかむ。	③ 角館の歴史 ④ 高速交通網の整備と観光客数の推移 ⑤ 角館町角館伝統的建造物群保存地区保存計画 ⑥ 住民による保存の工夫 ⑦ 年齢層別世帯数 ・歴史的な町並みを残す工夫と課題をつかむ。																																																																						
5	① 新しいデザインの南部鉄器 ② 南部鉄器を使った炊飯器 ・新しい製品を開発する取組があることをつかむ。	③ 南部鉄器の国内消費量の推移 ④ 南部鉄器の輸出額の推移 ⑤ 南部鉄器の輸出先 ⑥ デザイン設計と販路拡大の工夫 ・生活様式の変化と工芸品の消費量のかかわりや伝統工芸品の生き残りの工夫についてつかむ。																																																																						
6	① 東北地方の出稼ぎ者数の推移 ② 集団就職のようす ・人口のながれをつかむ。	③ 70年代の賃金水準の比較 ④ おもな工業団地の分布 ⑤ 高速交通網の整備 ⑥ 廃止された鉄道・バス路線 ・東北地方の工業化と生活への影響をつかむ。																																																																						

7 本時の指導

(1) 目標

- ・東北地方の伝統的な祭りの特色を歴史的背景や産業と関連付けて考察できる。

(2) 評価規準

観 点	評価規準
社会的な思考・判断・表現	東北地方の伝統的な祭りの特色を歴史的背景や産業と関連付けてとらえている。

(3) 本時の展開・次ページ

8 板書計画

学習問題 なぜ東北三大祭りは重なる日程で行われているのだろうか

予想	グループ まとめ	グループ まとめ	グループ まとめ	三大祭りの写真
見通し	グループ まとめ	グループ まとめ	グループ まとめ	三大祭りの日程
グループ まとめ	グループ まとめ	グループ まとめ	グループ まとめ	月別観光客数

《ルーツ》

豊稔作 稲作 夏～秋 ↓ 大事な時期

↑ 日程調整 《観光資源》

観光客↑ ~ 交通網整備

関東

(3) 本時の展開

社会的な見方や考え方を身に付けさせる資料活用

(○資料提示の工夫 □複数の資料を比較・関連・総合させる工夫 ◇資料をもとに考えを表現させる工夫)

段階	学習内容と学習活動(・指導上の留意点)	社会的な見方や考え方を身に付けさせる資料活用
問題の把握 (7分)	<p>1 既習事項の確認</p> <p>2 学習問題の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月に東北地方を訪れる観光客が増える理由を考えさせ、夏祭りの存在に気付かせる。 ・三大祭りの開催日を確認させ、他地域の三大祭りとは比べて時期が重なっていることに気付かせる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>なぜ三大祭りは日程が重なっているのだろうか。</p> </div>	<p>① 東北地方の月別観光客数 (グラフ)</p> <p>② 東北三大祭り実施日 (表)</p> <p>③ 他地域の三大祭り開催日 (表)</p>
問題の追究 (35分)	<p>3 予想の発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人根拠をあげて、予想を書かせる。 ・全体で交流し、予想をもてない生徒にも予想をたてさせる。 <p>4 追究の見通しの確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予想を検証するためにどのような資料が必要なのか考えさせる。 ・学習形態や作業手順、時間配分について確認する。 <p>5 学習問題の追究</p> <p>(1) 資料から祭りのルーツの共通点を考え、農業と祭りの関係をとらえ、学習シートに記入する。</p> <p>(2) 資料から高速交通網の整備と観光客の増加の関係を読み取り、観光資源としての祭りの価値をとらえ、学習シートに記入する。</p> <p>(3) 班で意見を交流し、学習問題に対する班の考えをまとめ、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人が資料を読み取る時間を確保する。 ・事実と自分の考えを分けて資料の読み取りをさせる。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>④⑤⑥東北三大祭りの起源 (文章)</p> <p>⑦ 三大祭りの実施日の移り変わり (表)</p> <p>⑧ 東北地方を訪れる観光客数の移り変わり (グラフ)</p> <p>祭りの起源の共通性や観光客にあわせた日程調整のようすから、開催日が重なる理由をとらえる。</p> <p>○読み取らせたい社会的事象以外の社会的事象を取り除いて提示する。</p> <p>□◇自分の予想に沿った資料を選択させ、意見交流をする中で多面的な見方をもたせる。</p> </div> <p>⑨ 三大祭りの経済効果 (表)</p>
まとめ (8分)	<p>6 学習問題に対するまとめ</p> <p>(1) 学習問題に対するまとめを学習シートに記入する。</p> <p>(2) 学習問題に対するまとめを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まとめを書かせる前に、本時の振り返りを簡潔に行う。 <p>【記入例】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>三つの祭りはもともと旧暦の七夕のころの農業に関する行事がルーツで、同じ時期に開催するようになった。それに加えて交通網の発達とともに増えてきた観光客がいくつかの祭りを見てまわれるように日程が調整されて現在ようになった。</p> </div>	<p>【評価】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>三大祭りの開催時期が重なる理由について、同様の農業行事を共通の起源としてもつこととともに、観光資源として有効に活用するべく日程調整がおこなわれたことなどから考察し、学習シートに自分の考えをまとめているか。(思考・判断・表現)</p> </div>